社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会における 事業停止および法人格返上について

3月20日に行われました全日本手をつなぐ育成 会の理事会ならびに評議員会において、社会福祉法人 格の返上について議決されました。

全日本育成会より会員の皆さま向けにコメントが 出されましたので、原文のまま掲載させていただきま す。

関係者の皆様へ

日ごろより全日本手をつなぐ育成会の活動にご協力いただき、ありがとうございます。

全日本育成会は今年3月末で基本的な事業を停止 し、平成26年度中に社会福祉法人格を自ら返上する ことにしました。これは、障害のある人の権利をまも り、家族を含めてその生活や福祉のあり方を考えてい く全日本育成会の活動にとって、社会福祉法人をいう 枠組みがあわなくなってきていたためです。あわせて、 東京にある本部事務所も閉鎖します。

代わりに56正会員による連合体が作られ、国への 政策提言、情報発信、権利擁護、本人活動支援などの 必要な事業はその連合体が行っていきます。また、都 道府県や市区町村の育成会は、組織的な変更などなく 従来通り活動を続けていきます。

関係者の皆様にはご不便やご迷惑をおかけすることとなりますが、決して不安に思われることなく、各地で育成会活動を進めてくださるようお願いいたします。

平成26年3月24日 社会福祉法人 全日本手をつなぐ育成会 理事長 久保 厚子

.......

社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会の法人格 返上に伴う今後の「手をつなぐ」等取り扱いに ついて

3月20日の社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会の法人格返上に伴い、機関誌「手をつなぐ」等の取り扱いについて、全日本育成会より方針が示されましたのでお知らせ致します。

機関誌「手をつなぐ」について

- ・4月、5月号までは従来通り社会福祉法人全日本手 をつなぐ育成会名で発行します。
- ・6月号からは6月に設立予定の新団体名による発行となります。

- ・心身障害者低料第三種郵便の扱いについては5月号をもって停止となりますので、6月号からは新たな 送料となります。
- ・賛助会費(全日本育成会に対する「手をつなぐ」の 機関誌代金。大阪市育成会の会員の方は、大阪市育 成会から全日本育成会にお支払いしています。)に ついては6月以降の新団体への振込みとなります。
- ・個人賛助会員(個人で直接、全日本育成会に「手をつなぐ」を申し込んで送付を受けている方)については5月号でお知らせの文書を同封し、新団体への振込みをお願いする予定です。

本人向け機関紙「ステージ」について

・3月の春号をもって休刊となります。 全日本育成会発行の各種図書について

- ・4月30日までの注文については残務処理の一環と してお受けします。
- ・5月1日以降の注文については公益社団法人日本発達障害者連盟(電話:03-5814-0391)が販売窓口となります。

大阪市育成会会員だより

≪レクリエーション(本人活動支援)について≫ 太鼓サークル(5月~10月コース)

・日時:毎月第2土曜日もしくは第4土曜日

• 場所:港育成園

参加費:6ヶ月間で3,600円

10:00~12:00

• 定員: 各1 O 名程度

申込締切:5月2日(金)

(申込み多数の場合は抽選)

・無料見学会: 4月26日(土) 10:00から

港育成園にて

≪勉強会のお知らせ≫

•日 時:5月15日(木)10:00~12:00

場所: 社会福祉センター 303・304会議室

テーマ:「心豊かに生きる」

・講師: (社福) 大阪市障害者福祉・スポーツ協会 大阪市障がい者スポーツセンター

スポーツ振興部次長 小山 直幸 氏

≪5月部会等日程案内≫

部会名	日時	会議室
支部連絡会	5月15日(木) 13:00	303 • 304